

1月17日は布ナプキンの日

“いつも”と“もしも”のときのために。心地のいいサニタリーアイテム。
プリスティン、子宮と地球にやさしい布ナプキンのご提案
特設サイト「春のからだを、いたわろう」を公開中

株式会社アバンティ（本社：東京都新宿区、代表：奥森秀子）が展開する、オーガニックコットンのサステイナブルな暮らしを提案するオリジナルブランド「PRISTINE（プリスティン）」は、自分のからだに向き合うことをテーマにした特設サイト「春のからだを、いたわろう」を公開。また、毎年1月17日はプリスティンの「布ナプキンの日」です。対象のサニタリー商品とからだをあたためるグッズをご購入でWポイントキャンペーンを実施します。

春のからだを、いたわろう



季節の変わり目はなんとなくからだや心が不安定になりやすいもの。1月は、元気に春を迎えられるようにと思いを込めて「春のからだを、いたわろう」を企画しました。

開催期間

- ・プリスティン直営店舗：1月10日（水）～1月23日（火）
- ・オンラインショップ：1月10日（水）17:00～1月19日（金）13:00

■特設サイト「春のからだを、いたわろう」

<https://www.pristine.jp/shop/e/e2401haru/>

提案① 布ナプキンで自分のからだに向き合きましょう

女性にとっての生理や軽失禁は一生付き合うもの。その日は特別な日ではなく、普通の日なのです。プリスティンでは女性の皆さまが、日常はもちろん、イレギュラーな避難生活中でも、いつもかわらず快適に過ごせるように布ナプキンを提案します。

普通の生理用紙ナプキンとは違い、布で作られたナプキンのことを布ナプキンと言います。布で作られているので肌当たりもやわらかく、お洗濯をしてくり返し使うことができるので、ゴミが出ないことで、女性の体はもちろんのこと地球にとっても優しいアイテムです。

提案② からだをあたためるグッズ【Wポイントキャンペーン】実施中



布ナプキンや、からだをあたためるグッズをご購入でWポイントキャンペーンを実施します。まだお使いにならなかったことのない方や、いつも使っているナプキンの替えや洗濯パウダーのお買い足しに。

4つの「くび」をあたためましょう

皮膚が薄く、表面近くに太い血管が通っている「首」「手首」「足首」をあたためることで血行が良くなり、体全体があたたまります。プリスティンでもうひとつ提案したい「くび」は「くびれ」。お腹まわりをあたためることも大切。とくに生理痛に悩む方は、腹巻も上手に活用するのがおすすめです。

子宮と地球にやさしいプリステインの布ナプキン 注目のポイント！

1.肌への負担を極力少なくする着け心地

プリステインの布ナプキンは、ムレにくく、かぶれにくい、そして吸水性を追求し、8カ月の試行錯誤を重ねて完成しました。

2.自分の体と向き合う

布ナプキンを洗うとなると、経血と必然的に向き合うこととなります。そこには、いまの暮らしや体調があらわれます。毎月訪れる生理の日は自分の体とゆっくり向き合ってみることも重要です。

3.繰り返して使えることでお財布にやさしい

布ナプキンはお財布にもやさしいです。例えば、12歳の初潮から50歳の閉経までの38年間、毎月5日間生理があったとします。使い捨てナプキンは約13,680枚（注1）使うのに対し、布ナプキンは約156枚（注2）と少なく、また下記の通り生涯の支払金額では約376,400円の差があることが分かり、環境にもお財布にもやさしいアイテムです。

注1：1日6枚使用、1枚30円と想定した場合。 注2：1ヶ月12枚、3年ごとに買い替え、1枚1,500円と想定した場合。

【ご参考】使い捨てナプキンと布ナプキンとの比較について

	使い捨てナプキン	布のナプキン
生涯での使用枚数は？	約13,680枚	約156枚
生涯での支払金額は？	約410,400円	約34,000円



初めてお使いになる方に！「布ナプキン スターターキット」
5,170円（税込）

<セット内容>

- ・布ナプキン大小（羽つき）
- ・布ナプキン（ホルダー＆パッド）
- ・布ナプ用洗濯パウダー試供品（30g）
- ・オリジナル・オーガニックコットン巾着袋

2種類の布ナプキンと専用の洗剤を試していただける、オーガニックコットンの可愛い巾着袋に入っている特別なキット。

商品詳細：<https://www.pristine.jp/shop/g/g498830/>

1月17日は“布ナプキンの日” ひとりの女性の依頼から生まれたプリステインの布ナプキン

プリステインの布ナプキン誕生のきっかけは、ある女性からの依頼です。1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災。被災されたかたの多くが避難所生活を余儀なくされました。その女性は避難所のトイレで、山積みになった使用済み紙ナプキンを目にしたそうです。そして「災害時用のナプキンをつくってほしい」との思いを寄せてくださいました。

こうして誕生したのがプリステインの布ナプキンです。私たちは、1月17日を「布ナプキンの日」と呼ぶことにしました。



着けてみれば快適で、洗ってくり返し使えるのでサステナブル。その気持ちよさは、いつしか「災害時のみではもったいない」と日常に広がりました。阪神・淡路大震災から29年目を迎えますが、多くの犠牲者を出した震災の教訓は、これほど身近にも生きているのです。

「暮らしに寄り添うプリスティン」が考える、非常時セット。



日頃から愛用してくださるかたも多いプリスティンの布ナプキンですが、もともとは災害時を想定してつくったものです。また、プリスティンの「エマージェンシーパック」は、緊急時の女性のための防災セットです。女性の視点から緊急時に大切なもの。そして、心地のいいもの、やさしいもの、安心感のあるものをセットにまとめています。

いつなにか起こるかわからない今の時代、“いつも”を詰めたエマージェンシーパックと布ナプキンで“もしも”に備えてみてはいかがでしょうか。

エマージェンシーパック 22,000円（税込）

商品詳細：<https://www.pristine.jp/shop/g/g485378/>

プリスティンについて (<https://www.pristine-official.jp/>)

気持ちのいい毎日のために、手を掛けすぎない、手を抜かない。

暮らしに寄り添う、サスティナブルなオーガニックライフスタイルブランドです。

使う素材は素肌に気持ちのいいオーガニックコットンと、土へ還る天然素材。

健やかな素材本来の風合いを生かし、地球に負荷をかけず、日本で作ることにこだわっています。

ものづくりの工程では、人と環境に配慮したエシカルな方法を常に求め、選びます。

「汚れのない状態をずっと維持し続ける」

名前に込めたその想いを1996年から実現し続けているブランドです。

PRISTINE

株式会社アバンティについて (<https://avantijapan.co.jp/>)

大地から再生まで、オーガニックコットンのすべてをシームレスにつなぐ企業です。

オーガニックコットンの原綿を輸入し、糸・生地・製品までを一貫して、

「メイド・イン・ジャパン」にこだわった企画製造販売を行っています。

AVANTI INC.

【会社概要】

会社名 株式会社アバンティ

代表 代表取締役社長 奥森 秀子

設立 1985年9月4日

所在地 〒160-0015 東京都新宿区大京町31番地二宮ビル4F（本社）1F（プリスティン本店）

電話番号 03-3226-7789

URL <https://avantijapan.co.jp/>

事業内容

- ・オーガニックコットン原綿の輸入販売
- ・糸・生地の企画製造販売
- ・オーガニックコットン製品の企画製造販売
- ・再生（リコットン）事業

【本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先】

株式会社アバンティ 広報担当：内田

TEL：03-3226-7789

E-mail：press@avantijapan.co.jp